



テーマ：北成2030

10年後どのような地区になってほしいですか そのために必要なことは？

■おいしいお米がとれる地域の水田を次の世代に渡していく

地質と農業者の技術で良質な北成のお米。新規就農を含めた農業を志したい方を後継者として育てていきけると良い。

■低農薬の野菜づくりなど、多様な農業基盤のある地域として確立したい

年平均気温が低いことは低農薬野菜などを栽培するアドバンテージ。開かれた地域として、高齢の方の野菜づくりのノウハウを大切に、交流で訪れる方を含めて盛り上げたい。

■30年後に最も農業基盤が充実した地区にしたい

今あるブルーベリーや、高齢者の方の漬物づくりのノウハウなどを生かした6次産業化とPR。作り方などの情報を見せることも大切な活動。お米があり、野菜があり、専業の方も、おじいちゃんおばあちゃんも作る安心のものが提供できる地域に。

■北成地区のおいしいお米を使った日本酒でブランド化ができればいいな

そのために、地域の農業者の確保や体験ツアーなどで交流を活発にすること、「まちづくり会社」での組織化をしていけると良い。

■安心して暮らせる北成

互いに気遣いのできるつながりを強く、安否確認や災害時の対応は素早く！
買い物や通院の不安が解消されていくと良い。

■若者との交流推進による元気な北成

大学生や自分たちの子ども、孫の知人から初めてみてもよい。民泊や公民館など地域での宿泊受け入れ体制を整えていきたい。毎日は難しいけど、短期間なら宿泊や入浴で自分の家の利用も OK！

■元気な農業を持続する北成

地域にとけこみ上手に交流できる若い人が、一緒に農業を頑張っていけると良い。収益性の高い作物の検討や、耕作面積が増加していく課題への対策が進むとよい。